

平成 29 年 9 月 11 日

## 平成 29 年度（第 15 回）租税法務学会（桜税会）研究総会のご案内

租税法務学会（桜税会）

理事長 増田 英敏

拝啓 初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、『租税実体法の解釈と適用』（中央経済社、平成 5 年刊）、『租税実体法の解釈と適用・2』（同、平成 12 年刊）の続編である『租税法の解釈と適用』が今秋出版されることになりました。そこで平成 29 年度（第 15 回）研究総会は、当学会の創設者である故松沢智先生が提唱された税法学（松沢税法学）の原点に立ち戻って、同書を踏まえた内容で開催することになりました。

研究総会では、増田英敏（当学会理事長）が「松沢税法学の系譜と租税法解釈の在り方」と題する基調講演を行い、下記のとおり、所得税、法人税、相続税・贈与税、租税手続法をめぐる解釈と適用の問題についての研究発表、そしてパネルディスカッションを行います。

皆様方におかれましてはご多忙のところ恐れ入りますが、万障お繰り合わせのうえ、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

研究総会は、東京税理士会、東京地方税理士会、千葉県税理士会、関東信越税理士会の認定研修です。

敬具

### 記

研究総会テーマ 「租税法の解釈と適用」

日 時 平成 29 年 10 月 14 日（土曜） 午後 1 時から 5 時まで

会 場 専修大学神田キャンパス 7 号館 7 3 1 教室

内 容 基調講演

「松沢税法学の系譜と租税法解釈の在り方」 専修大学法学部教授・弁護士 増田 英敏  
(当学会理事長)

### 個別発表

「医師の接待交際費等の必要経費該当性の判断」

旭川大学経済学部教授・公認会計士・税理士 小関 健三

「不動産の取得に際して売主へ支払った「固定資産税相当額」の損金算入の可否」

税理士 茂垣志乙里

「名義預金の相続財産該当性と遺産分割協議書の効力」

税理士 加瀬 昇一

(当学会副理事長)

「青色申告承認取消処分理由付記の不備とその違法性」

税理士 小出 絹恵

### パネルディスカッション

増田英敏、小関健三、茂垣志乙里、加瀬昇一、小出絹恵

参加費 会員 資料代 1,000 円（非会員も資料代 1,000 円）

問合せ先：租税法務学会事務局（担当：谷口智紀）

Tel/Fax：0852-32-6135 e-mail：sozeihoumu@gmail.com